

令和3年9月27日 記者発表資料

財務監査(随時監査)の結果について

監査委員は、令和3年9月14日に、本庁機関2か所について財務監査(随時監査)を実施し、2か 所において不適切事項が2件認められました。

1 監査の内容

財務監査(随時監査)は、監査委員において必要があると認めるときに、財務に関する事務の執行等を対象として実施するものです。

今回、セーリングワールドカップシリーズ江の島大会実行委員会に対して実施した令和2年の財政援助団体等監査の結果を踏まえ、令和2年2月に県が「READY STEADY TOKYO-セーリング及びセーリングワールドカップシリーズ江の島大会 2019」の運営に伴う艇移動に関する負担金1,174万余円を正当債権者である当該実行委員会以外の者に対して支払っていたことなどについて確認する必要があると認められたことから、当該負担金の支払に係る請求書を受け取った本庁機関1か所及び支払手続を行った本庁機関1か所の計本庁機関2か所において、正当債権者に係る認識等を確認するため、臨時に監査を実施しました。

※ 財政援助団体等監査とは、県が、補助金等の財政的援助を与えている団体や資本金等の4分の1 以上を出資している団体、公の施設の管理を行わせている団体(指定管理者)等の当該財政的援助 等に係る出納その他の事務の執行を監査するもので、対象となる団体については、補助額等によって 毎年から7年に1回までの周期等により監査を実施しています。

2 監査の結果

実施箇所数	不適切事項	
	箇所数	件数
2	2	2

※ 不適切事項とは、「法令等に違反するもの」「予算目的に反しているもの」「不経済な行為又は損害が生じているもの」「事務処理等が適切を欠くもの」のいずれかに該当するものです。

詳細は、別添「監査の結果に関する報告について」(令和3年9月27日付け)のとおりです。

問合せ先

神奈川県監査事務局総務課

課長 高瀨 電話 045-285-5053 副課長 中嶋 電話 045-285-5054